



2024年中学校教科書採択

全国581採択区 育鵬社・自由社・令和書籍採択の状況

2024年夏、全国の採択区で2025年4月から使用する中学校教科書の採択が行われました。前回2020年の採択では育鵬社の教科書は「激減」しました(裏面の表2参照)。表1は今回の採択での育鵬社・自由社関係の状況をまとめたものです。令和書籍を採択した採択区はありません。

歴史では金沢市が帝国書院、下関市が東京書籍を採択し、育鵬社から採択替えしました。また、公民では泉佐野市が東京書籍、石垣市・与那国町が日本文教出版を採択し、育鵬社から採択替えしました。

一方、小松市は前回公民で育鵬社から帝国に採択替えしましたが、今回再び育鵬社を採択しました。また、常陸大宮市は単独の採択区となり歴史・公民の二つで自由社を採択しました。

【表1 2024年育鵬社・自由社採択の結果】 ☆は育鵬社から変更 ▼は育鵬社復活

No	採択地区	歴史	公民	備考
1	大阪府泉佐野市	東京書籍	東京書籍 ☆	※公民：育鵬社から東京書籍に
2	石川県金沢市	帝国 ☆	帝国	※歴史：育鵬社から帝国に
3	石川県小松市	育鵬社	育鵬社 ▼	※公民：育鵬社復活 2020年育鵬社から帝国に変更
4	石川県加賀市	育鵬社	育鵬社	※歴史・公民：継続使用
5	栃木県大田原市	育鵬社	育鵬社	※歴史・公民：継続使用
6	山口県岩国市・和木町	育鵬社	東京書籍	※歴史：継続使用
7	山口県下関市	東京書籍 ☆	東京書籍	※歴史：育鵬社から東京書籍に
8	沖縄県石垣市・与那国町	帝国	日本文教出版 ☆	※公民：育鵬社から日本文教出版に
9	茨城県常陸大宮市	自由社	自由社	※単独採択区に変更して歴史・公民共に自由社採択

金沢市の中学生は1万人以上 影響は大きい

今回歴史で育鵬社から採択替えした金沢市は人口およそ45万人、市立中学校の生徒数(1~3学年)は1万人を超えます。これは育鵬社にとって大きな打撃です。

金沢市教育委員会は採択の会議は非公開です。また、2020年中学校教科書採択までは、HPに公開された会議録には、発言者の氏名は記載されていませんでした。市民からは「ブラックボックス」との批判の声が上がり、公開を求める運動が広がりました。市民や議会、新聞報道などの公開、透明性を求める動きの中で、2023年小学校採択の会議録から発言者の氏名が記載されるように変化してきました。



金沢市教委(右側)の担当者らに教科書選定の審議公開などを求める「こども☆未来☆教科書@かなざわ」のメンバーら＝金沢市役所で2023年8月24日(毎日新聞)

今回歴史の採択では、7人の委員の投票結果は東京書籍1、帝国書院5、育鵬社1となり、帝国書院の採択になりました。公民は全会一致で帝国を採択。

☆本会HPの「他市の資料など」のページに金沢市の該当する会議録をアップしています。

公開、透明性の確保が重要

加賀市は2015年以来歴史・公民両方で育鵬社採択を継続してきました。採択の審議の部分は非公開で行われ、HPに採択の議事録は公開されていません。しかし、2014年小学校採択の議事録はHPに公開されていました(当会のHPの他市の資料ページなどに掲載)。これが変わったのは2015年中学校採択のときです。この4月第4回定例会で、『確認になりますが、採択にあたっては、静ひつな環境を確保するために会議は公開はしない。しかし、採択に関する情報公開を求められたときは、採択が終了し、尚且つ石川県教育委員会の採択の公開後に、情報公開するということですね。』という「確認」がなされます(当会HPに掲載の議事録P2)。これ以後HPに採択の議事録は公開されなくなりました。

2023年、採択に関する過程の一部、午後の投票から結果公表までを公開しました。審議の内容は非公開で公開と透明性の確保はまだ不十分ですが、少し動きました。

常陸太田市は7月29日の教育委員会で採択したと市のHPに記載しています。しかし、この会議開催はアナウンスされていませんでした。また、議事録のHPでの公開もありません。採択の審議過程は「ブラックボックス」です。

採択に関わる資料、審議内容などすべてが公開され透明性が確保された採択とすることが重要です。

表2 2020年採択状況 ※ネット通信第46号

全国581採択地区での育鵬社の採択状況

☆:育鵬社から変更 継:育鵬社を継続
新:育鵬社を新規採択 (下関市の歴史のみ)

採択地区	歴史	公民
東京都武蔵村山市	帝国 ☆	帝国 ☆
東京都小笠原村	東書 ☆	教出 ☆
神奈川県横浜市	帝国 ☆	東書 ☆
神奈川県藤沢市	東書 ☆	東書 ☆
大阪府大阪市第一地区	帝国 ☆	東書 ☆
大阪府大阪市第二地区	日文 ☆	東書 ☆
大阪府大阪市第三地区	東書 ☆	東書 ☆
大阪府大阪市第四地区	東書 ☆	帝国 ☆
大阪府東大阪市	東書	帝国 ☆
大阪府四條畷市	教出 ☆	日文 ☆
大阪府河内長野市	帝国	日文 ☆
広島県呉市	東書 ☆	東書 ☆
山口県防府市	東書 ☆	東書
愛媛県松山市	東書 ☆	日文
愛媛県新居浜市	東書 ☆	日文
愛媛県四国中央市	帝国 ☆	教出 ☆
愛媛県上島町	東書 ☆	東書 ☆
大阪府泉佐野市	東書 ☆	育鵬社 継
石川県小松市	育鵬社 継	帝国 ☆
石川県金沢市	育鵬社 継	帝国
石川県加賀市	育鵬社 継	育鵬社 継
栃木県大田原市	育鵬社 継	育鵬社 継
山口県岩国市・和木町	育鵬社 継	東書
山口県下関市	育鵬社 新	東書
沖縄県石垣市・与那国町	帝国	育鵬社 継

就学指定校変更制度 今年は辻堂小と鶴洋(こうよう)小の2校で実施

辻堂小は39学級1269人、鶴洋小は38学級1251人。マンモス校です。この2校で2025年4月に入学予定者の就学指定校変更制度が実施されました。辻堂小は浜見小に15人程度、鶴洋小は片瀬小に20人程度として希望をつのり、11月末に結果を知らせることになっていました。

どの程度希望があり結果はどうだったのか公表はまだありません。

指定校の変更、学区の変更だけでは限度があります。新設や分校設置など未来を見すえた踏み込んだ対策が必要です。

みんなの教育・ふじさわネット 学習会&総会のお知らせ

2025年1月26日(日)
13:30~16:00
藤沢市役所5F市民会議室3

1. 学習会「子どもたちに戦争のない平和な社会を」 お話：杉本克彦さん
2. 総会 活動報告、運動方針、決算・予算など